

2020年8月6日
東日本旅客鉄道株式会社
セントラル警備保障株式会社

危険物探知犬による運用試験の実施について

- 東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：深澤祐二）では、お客さまに安全かつ安心して駅や鉄道をご利用いただけるよう、鉄道のセキュリティ向上に取り組んでいます。
- このたび、セントラル警備保障株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役執行役員社長：澤本尚志）とともに、東京駅・上野駅・大宮駅において、危険物探知犬（協力：全日本犬訓練士連合協会）による運用試験を行います。
- 今回の運用試験では、国土交通省が2019年12月4日に実施した実証実験を踏まえ、酷暑期における探知犬の探知能力および警備上の最適な運用方法について検証いたします。お客さまのご理解・ご協力をお願いいたします。

1. 試験日時・場所

東京駅 2020年8月18日（火）～8月31日（月）の毎日

上野駅 2020年8月19日（水）～8月31日（月）のうち奇数日

大宮駅 2020年8月20日（木）～8月30日（日）のうち偶数日

※各日 8:00～21:00 のうち8時間程度を予定しています。

※各駅、新幹線乗換改札口付近で実施します。

※都合により、予定が変更になる場合があります。

2. 危険物探知犬

ビーグル（小型）

ラブラドル・レトリバー（大型）

3. 試験方法

危険物探知犬およびハンドラーが、警備員とともに改札口周辺を巡回し、危険物を探知します。

※探知した際は、お客さまにお声がけさせていただく場合があります。



危険物探知犬が駅構内で巡回する様子
※2019年12月実証実験にて撮影